

(別表第1の4)

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームユニットまつやま

作成日: 平成 21年 12月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間	目標達成状況(任意)
1	1	地域密着型サービスの意義や役割を明示した理念と読み取りにくい	地域密着型サービス事業所としてホームだけの理念も掲げる	現在の理念は会社全体のものとして残し、ミーティング等にて職員と話し合い当ホームにあった理念を作る。玄関に掲示し職員がいつでも説明できるようにする。	2 か月	1/28ユニットまつやまの理念を作成し玄関へ掲示する。
2	2	地域の一員としての役割を担ったり行事への積極的参加しての地域との関わりは少ない。	地域の一員として交流を深める。	運営推進委員会で会長、民生委員、家族等から行事等の情報を得て参加、交流に取り組む。ホームの場所提供や勉強会、見学の依頼は積極的に受入れる。	6 か月	校区文化祭に2名参加、ホームでのピアノ演奏会に近隣の人への声かけをしたが、家族4名の参加のみであった。 見学の依頼は積極的に受け入れている。 目標達成には届かなかったが、年々近隣の方がホームを訪れる回数も多くなっており、今後も継続して取り組んでいきたい。
3					か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。